

事後評価審議資料【道路事業（県事業）】（道路建設課）

- 事後評価実施箇所一覧表 . . . p 1
- 事後評価箇所表 . . . p 3～4
- 説明資料（パワーポイント）
 - 2 道路改築事業
 - 「(国) 4 1 7号 横山鶴見バイパス」(令和2年度案件) . . . p 5～1 1

令和3年度 事後評価実施箇所一覧表 8月27日審議箇所

[県土整備部 道路建設課]

| 番号 | 担当職名 | 県事業 | | 事業採択年度 | 完了年度 | 全体事業費 (百万円) | | | 事業箇所 (市町村名) | 対応方針(案) | | | 備考 | |
|----|-------|------------|----|--------|------|----------------|-------|-----------------|----------------------|----------------|----------------|--|-------------|--|
| | | 補助・ 交付金 | 県庫 | | | 上段：当初 | 下段：最終 | 今後の事後評価の 必要性 | | 改善措置の 必要性 | 新規事業へ適用すべき留意点 | | | |
| 2 | 道路建設課 | ○ | | H20 | H30 | 3,300 | | | 揖斐川町 | 今の段階では 必要無し | 今の段階では 必要無し | 希少種など、必要な環境調査を行い、環境 に配慮した事業の実施を推進していく | 令和2年度 案件 | |
| | | | | | | 3,900 | | | 一般国道417号 横山鶴見バイパス | | | | | |

令和3年度事後評価箇所表（令和2年度案件）

（担当課 道路建設課）

| | | | |
|--------|--|---------------|-----------------------------|
| 番号 | 2 | 事業名 (路線名等) | 道路改築事業 一般国道417号 横山鶴見バイパス |
| 事業実施箇所 | 揖斐郡揖斐川町東横山～揖斐郡揖斐川町鶴見 | | 全体事業費 (当初事業費) |
| 採択年度 | 平成20年度 | 完了年度 | 平成30年度 |
| 事業目的 | <p>一般国道417号は岐阜県大垣市を起点とし、福井県南条郡南越前町へ至る延長151kmの道路である。当該事業はこのうち揖斐川町東横山から揖斐川町鶴見の1,300m区間についてバイパスを整備したものであり、隣接県（福井県）との連携及び圏域間の連携強化に寄与、観光施設へのアクセス向上、観光振興への期待、落石危険箇所や隘路・線形不良区間の解消による円滑な交通の確保を目的としている。</p> | | |
| 事業概要 | <p>事業延長：1,300m 車道幅員：2.75m×2車線 主要構造物：川尻栈道橋 L=50m、川尻橋 L=191.5m 川尻トンネル L=531m、ケンユウ谷橋 L=22m</p> | | |
| 概要図 | | | |

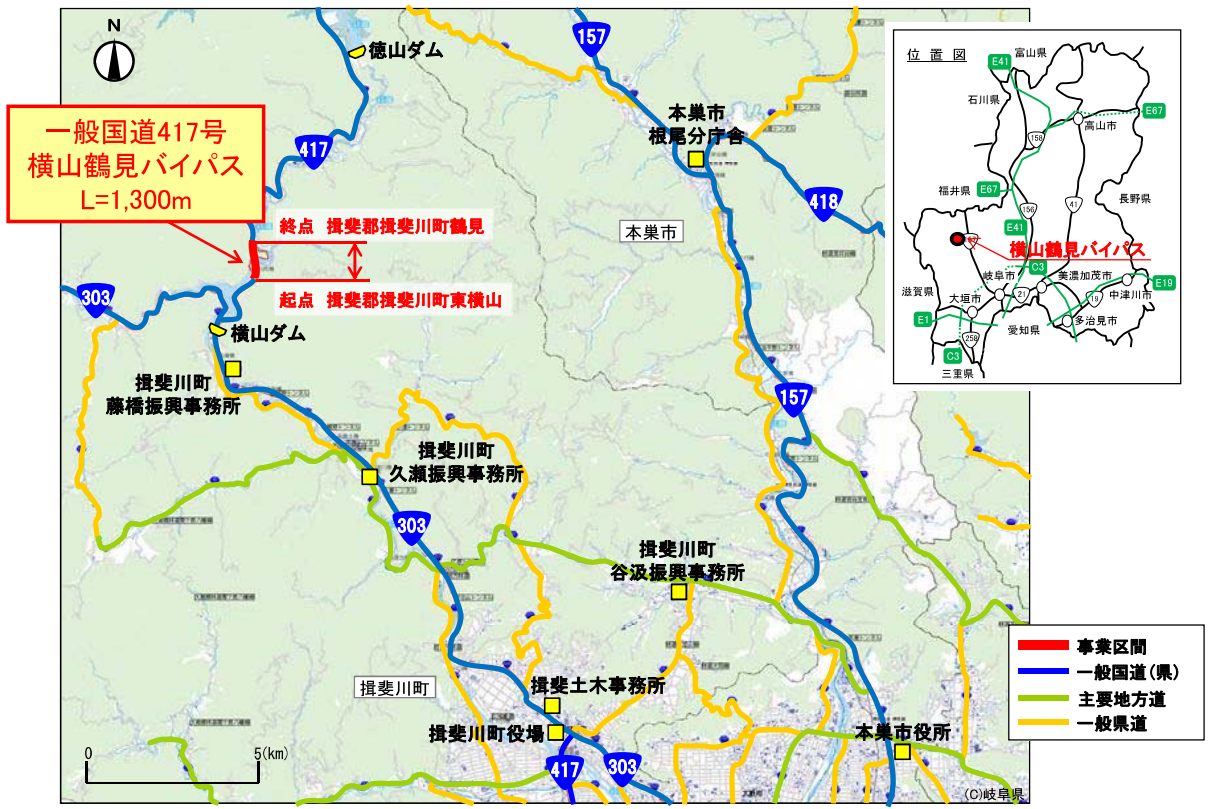
| | |
|--|--|
| 評価結果 | |
| ① 住民の参加・協働による効果 | |
| ○横山鶴見バイパスは、地域念願の事業であり、開通式は岐阜県と揖斐川町の合同で開催され、地域の幼稚園児による太鼓演奏やテープカットが行われた。 | |
| ② 事業の効果 | |
| ○地域間の観光交流や産業振興の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・横山鶴見バイパスの整備により、徳山ダム周辺の観光資源へのアクセスが向上したほか、NTTや電力会社の点検車両等の通行時の安全性が向上 | |
| ○落石及び崩土などの危険箇所の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・横山鶴見バイパスの整備により、落石及び崩土などの危険箇所を多数抱える現道部（L=約1,700m）が解消し、通行時の安全性が向上 | |
| ○消防・救急活動への貢献 <ul style="list-style-type: none"> ・横山鶴見バイパスの整備により、移動時間が短縮 ・狹隘区間、線形不良区間回避により走行性向上及び患者の負担が軽減 | |
| ○費用対効果分析 <ul style="list-style-type: none"> ・B/Cは1.0以上あり、一定の効果が見込まれる | |
| ③ 環境面への配慮 | |
| ○工区周辺に生息する希少猛禽類「クマタカ」に配慮し、モニタリング調査を実施し、有識者のアドバイスを受けながら工事を実施 | |
| ○低騒音型建設機器による工事实施 | |
| ○クマタカ営巣地方面に夜間照明が届かないよう照明方向に配慮 | |
| ○トンネル掘削時の発破音低減のため、坑口に防音扉を設置 | |
| ○橋梁架設時は、クマタカの抱卵期である3月～4月のクレーン作業を抑制 | |
| ○発破工事完了後の繁殖行動を確認 | |
| ④ 事業を巡る社会経済情勢等の変化 | |
| ○現在、通行不能である岐阜県・福井県境に国が冠山峠道路を整備中 | |
| ○冠山峠道路の開通後は、岐阜県と福井県を結ぶ幹線道路としての機能を担い、交通量の増加が見込まれる | |
| ⑤ 利用者・地域住民等への効果 | |
| ○利用者ヒアリングでは、「所要時間短縮」「走行快適性・安全性向上」それぞれで8割以上が満足・やや満足と回答し、効果を感じている | |
| ⑥ 対応方針(案) | |
| ○今後の事業評価の必要性：今の段階では必要なし | |
| ○改善措置の必要性：今の段階では必要なし | |
| ○新規事業へ適用すべき留意点 <ul style="list-style-type: none"> ・希少種など、必要な環境調査を行い、環境に配慮した事業の実施を推進していく | |

事後評価
道路改築事業

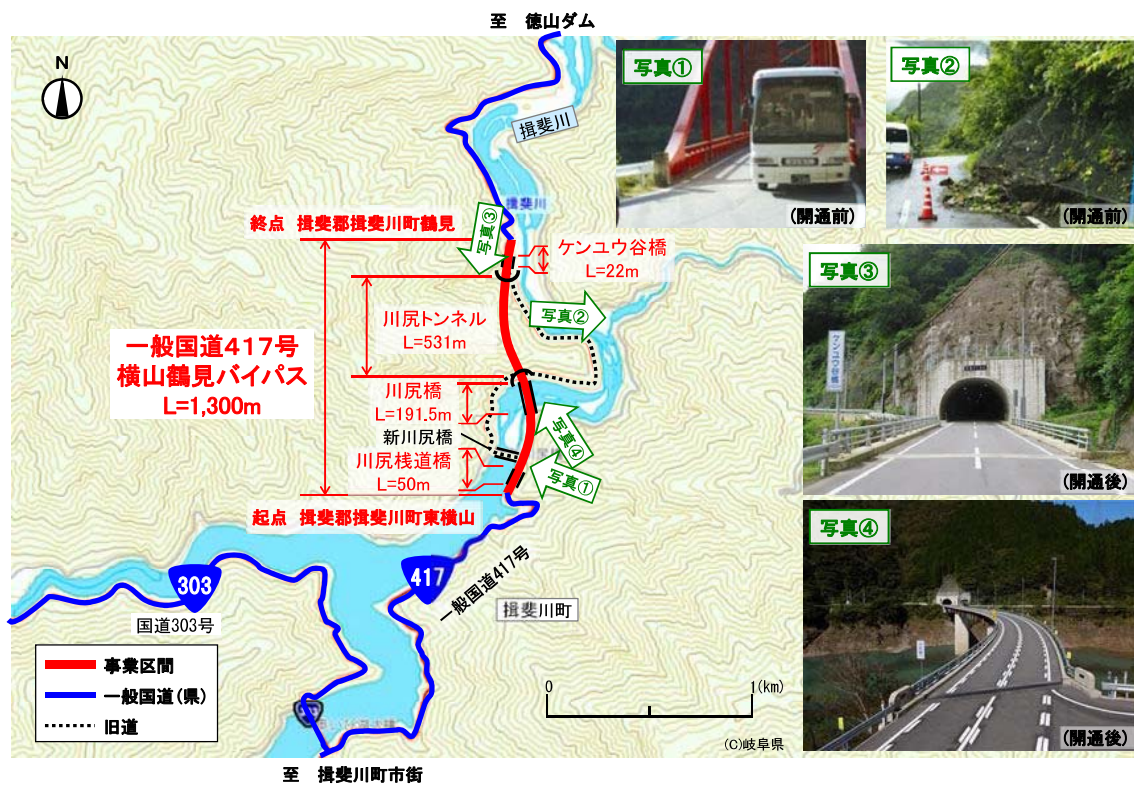
一般国道417号
横山鶴見バイパス

県土整備部 道路建設課
令和3年8月27日

位置図 ①



位置図②



2

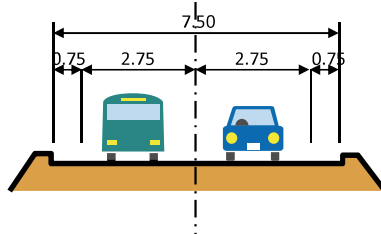
事業概要

いびぐん いびがわちようひがしよこやまいびぐん いびがわちようつるみ

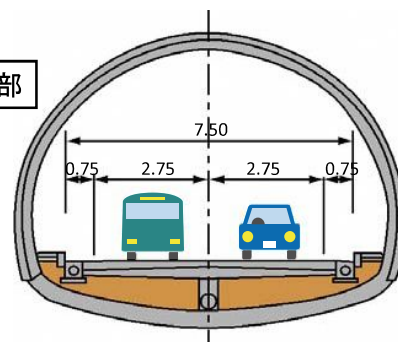
- 起 終 点：揖斐郡揖斐川町東横山～揖斐郡揖斐川町鶴見
- 全体延長：1,300m（うちトンネル531m、橋梁263.5m）
- 総事業費：約39億円
- 事業着手：平成20年度
- 完 成：平成30年度
(供用開始：平成30年10月17日)
- 幅 員：車道 2.75m×2車線
- 道路規格：第3種第4級

標準横断面図

土工部



トンネル部



3

住民の参加・協働による効果

横山鶴見バイパス開通式における地域住民の参加

■横山鶴見バイパスは、地域念願の事業であり、開通式は岐阜県と揖斐川町の合同で開催され、地域の幼稚園児による太鼓演奏やテープカットが行われた。

★横山鶴見バイパス開通式の様子



開通式 : H30. 10. 17

4

事業の効果①

地域間の観光交流や産業振興の推進

■横山鶴見バイパスの整備により、徳山ダム周辺の観光資源へのアクセスが向上したほか、NTTや電力会社の点検車両等の通行時の安全性が向上。



観光

★お客様から、安心して走れるようになり、時間短縮になったという声を聞きます。
★観光バスも走行しやすくなり、運転手の負担も軽減されています。
(観光関係者ヒアリング結果より)



工事

★横山鶴見バイパスの開通により、現場までの所要時間が短縮されました。
★大型車両でも走行しやすくなり、すれ違い時の安全性が向上しました。
(工事事業者・NTT・電力会社ヒアリング結果より)



5

事業の効果②

落石及び崩土などの危険箇所の解消

- 横山鶴見バイパスの整備により、落石及び崩土などの危険箇所を多数抱える現道部分（延長：L=約1,700m）が解消し、通行時の安全性が向上。



6

事業の効果③

消防・救急活動への貢献

- 横山鶴見バイパスの整備により、移動時間が短縮。
- 狭隘区間、線形不良区間回避により走行性向上及び患者の負担が軽減。

消防



- ★徳山・鶴見方面の現場に2～3分早く到着できるようになりました。
- ★線形改良により救急車の揺れが少なくなり、搬送中の患者さんへの負担も軽減されました。
(消防署ヒアリング結果より)

※開通後、徳山・鶴見方面への出動は約20件



7

費用対効果分析

事業の効果

- 走行時間短縮便益 …… 効果全体の約 90%
- 走行経費減少便益 …… 効果全体の約 9%
- 交通事故減少便益 …… 効果全体の約 1%

投資的効果率

$$\frac{\text{総便益 (B)}}{\text{総費用 (C)}} = 1.2 \text{ (全体)} \quad \left[\begin{array}{l} \text{前回評価時} \\ 1.1 \text{ (全体)} \end{array} \right]$$

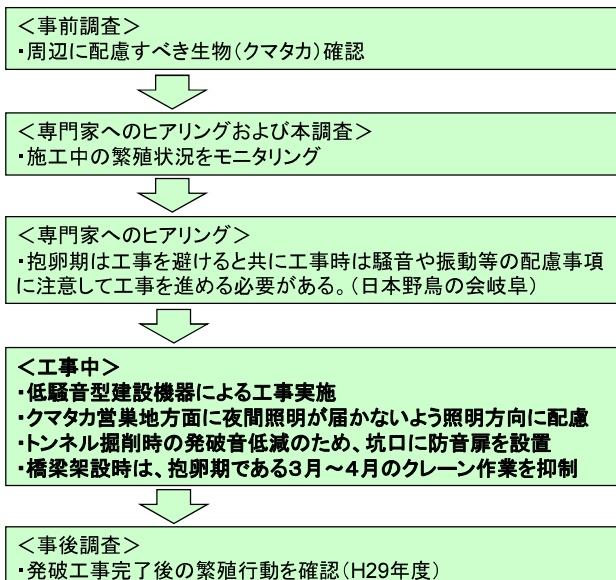
※費用便益分析マニュアル（国土交通省H30.2）に基づき算出

8

環境面への配慮

希少猛禽類に配慮した工事を実施

- 工区周辺に希少猛禽類「クマタカ」の生息を確認。
- モニタリング調査を実施し、有識者のアドバイスを受けて希少猛禽類に配慮した工事を実施。



希少猛禽類「クマタカ」



※クマタカ(タカ目タカ科)
 ● 分布[岐阜県HPより引用]
 北海道、本州、四国、九州に分布。県内では、飛騨市、高山市、郡上市、下呂市、揖斐川町、本巣市、八百津町などの山地帯で広く繁殖が確認されている。
 ● 貴重性
 環境省RDL 絶滅危惧IB類
 岐阜県RDL 絶滅危惧II類

9

事業を巡る社会経済情勢等の変化

冠山峠道路の整備

- 現在、通行不能である岐阜県・福井県境に、国が冠山峠道路を整備中。
- 冠山峠道路の開通後は、岐阜県と福井県を結ぶ幹線道路としての機能を担い、交通量の増加が見込まれる。



— 高速道路・高規格幹線道路
— 国道

(仮称)冠山峠2号トンネル工事状況



(写真：近畿地方整備局ホームページより)

(仮称)冠山峠1号トンネル(L=1,239m)
平成29年7月31日 **貫通**

(仮称)冠山峠2号トンネル(L=4,834m)
令和2年11月4日 **貫通**

10

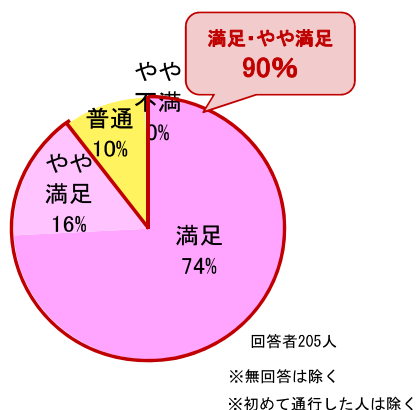
利用者・地域住民等への効果

- 利用者ヒアリングでは、「所要時間短縮」「走行快適性・安全性向上」それぞれで8割以上が満足・やや満足と回答し、効果を感じている。

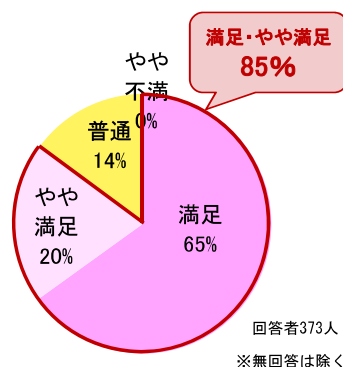
利用者(観光客)ヒアリング

満足度

所要時間短縮



走行快適性・安全性向上



調査方法：徳山ダム、藤橋城、徳山会館への来訪者を対象に直接ヒアリング
実施期間：2020年7月～9月の休日 計6日間
回答数：393人

11

対応方針(案)

◆今後の事後評価の必要性

- 「災害時に有効に機能するネットワーク強化」「消防・救急活動への貢献」などの事業効果を確認。
- 利用者ヒアリングでも、8割以上の回答者が効果を感じている。
→今の段階では、今後の事後評価の必要なし

◆改善措置の必要性

- 供用開始後、交通事故や落石等は発生しておらず、現段階では改善措置の必要はない。
→今の段階では、改善措置の必要なし

◆新規事業へ適用すべき留意点

- 希少種など、必要な環境調査を行い、環境に配慮した事業の実施を推進していく。